



[野菜部門]

[農業研究所ホームページへ](#)

3. 有効薬剤と耐病性品種の組合せによるキュウリ褐斑病の防除効果

[要約]

有効薬剤（ペンコゼブフロアブルとセイビアーフロアブル 20）と褐斑病耐病性品種を組み合わせると多剤耐性のキュウリ褐斑病菌の発生圃場でも高い防除効果が得られる。

[担当] 岡山県農林水産総合センター農業研究所 病虫研究室

[連絡先] 電話 086-955-0543

[分類] 技術

[背景・ねらい]

県内のキュウリ主要産地でアミスター20 フロアブル、ゲッター水和剤及びカンタスドライフロアブルに耐性をもつキュウリ褐斑病菌（以下、多剤耐性菌という）が高率に出現し、防除効果の低下が問題となっている。これまでにこれらの多剤耐性菌に対する有効薬剤を選抜しており、これら有効薬剤とキュウリ褐斑病耐病性品種を組み合わせた防除技術の有効性を明らかにする。

[成果の内容・特徴]

1. ペンコゼブフロアブルは、これまでに選抜した有効薬剤のジマンダイセン水和剤と同じマンゼブを主成分とし、多剤耐性菌への防除効果が高い（図1、図2）。また、ジマンダイセン水和剤と比較して、キュウリの収穫期に散布した場合の果実汚れが少ない（データ省略）。
2. ゲッター水和剤とカンタスドライフロアブルの代替の有効薬剤として選抜したペンコゼブフロアブルとセイビアーフロアブル 20 をキュウリ褐斑病耐病性品種と組み合わせて用いると、キュウリ褐斑病の発病を抑える効果が高い（図3）。

[成果の活用面・留意点]

1. 多剤耐性菌に対する代替の有効薬剤として、ジマンダイセン水和剤、ダコニール 1000、ベルクトフロアブル、セイビアーフロアブル 20、ロブラール水和剤及び園芸ボルドーの有効性が確認されている。



[具体的データ]

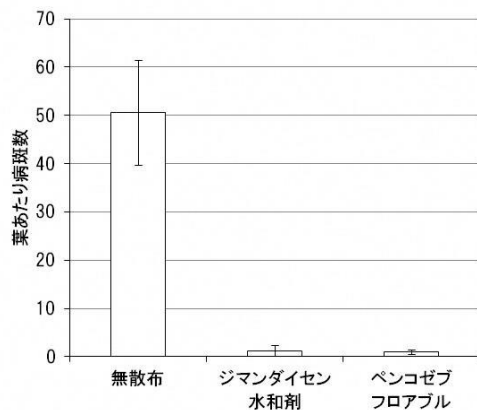


図1 ペンコゼブフロアブルのキュウリ褐斑病に対する防除効果（ポット試験）
 グラフは3反復の平均、エラーバーは、標準誤差を示す
 品種：ビュースター（台木：NEW スーパー雲竜）
 接種した褐斑病菌：アミスター20 フロアブル、カンタスドライフロアブルに高度耐性、ゲッター水和剤に中度耐性菌

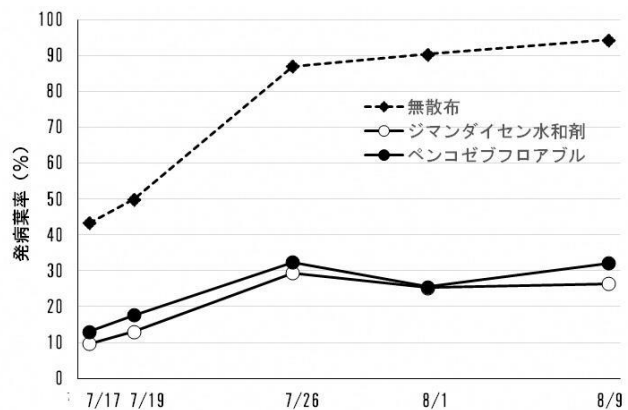


図2 ペンコゼブフロアブルのキュウリ褐斑病に対する防除効果（圃場試験）
 薬剤散布日：平成 29 年 7 月 6 日、13 日、19 日
 品種：ビュースター（台木：NEW スーパー雲竜）
 接種した褐斑病菌：アミスター20 フロアブル、カンタスドライフロアブルに高度耐性、ゲッター水和剤に中度耐性菌

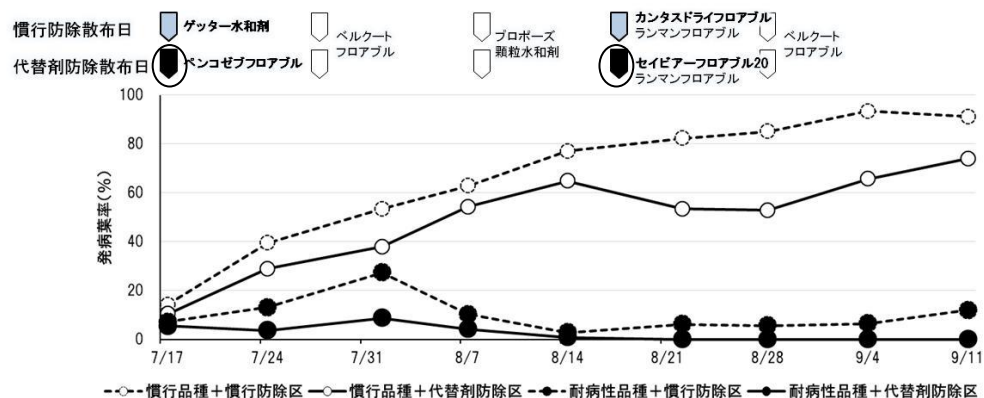


図3 新しい防除体系のキュウリ褐斑病に対する防除効果
 慣行品種：ビュースター（台木：NEW スーパー雲竜）
 耐病性品種：艶香（台木：パワーZ II）
 接種した褐斑病菌：アミスター20 フロアブル、カンタスドライフロアブルに耐性、ゲッター水和剤に中度耐性菌

[その他]

研究課題名：キュウリ褐斑病の多発要因の解明による総合防除技術の開発

予算区分：交付金

研究期間：2015～2017 年度

研究担当者：矢尾幸世、桐野菜美子、苧坂大樹、畔柳泰典

関連情報等：1) [平成 26 年度試験研究主要成果、31-32](#)
 2) [平成 27 年度試験研究主要成果、71-72](#)
 3) [平成 28 年度試験研究主要成果、49-50](#)
 4) [平成 29 年度試験研究主要成果、31-32](#)
 5) 平成 30 年度日本植物病理学会大会（講要）